

県民の友

12

No.976
令和元年[2019]

月号

障害のある人と ともに

県政最前線

音が鳴っていることを知らせる
聴導犬マミちゃん(右)と
待機中のリンちゃん(左)

障害のある人とともに

12月3～9日は「障害者週間」です

問 県庁障害福祉課 ☎073-441-2530

私たちは誰もが、地域社会において、人とのつながりの中で暮らしています。それは、障害のある人もない人も変わりありません。

県では、障害のある人が、必要な支援を受けながら、自らの決定により、あらゆる活動に参加できる社会をめざし、障害のある人の理解を進める啓発や働くための支援などさまざまな取組を行っています。

障害のある人が暮らしやすい社会の実現には、県民一人ひとりの理解がとても大切になります。障害と障害のある人について知り、理解することで、お互いを尊重し、支え合い、誰もがいきいきと暮らせる社会をつくっていきましょう。

広がる社会参加

障害のある人がその人らしく自立した生活を送るためには、誰もが個々の能力に応じてさまざまな場面で活躍することができる社会づくりが大切です。県では、障害のある人の社会参加のための取組を行っています。

企業などで働く

県では、企業での職場実習支援や障害者就業・生活支援センターによる支援などを通して、就労の準備段階から職場定着まで、それぞれの状況に応じたサポートを行っています。

また、企業においても、障害のある人を円滑に受け入れられる体制づくりが行われています。このような就労支援や受入体制づくりにより、企業などで働く人は、年々増加傾向にあります。スーパーやホテル、病院など日常よく利用する場所で多くの人が働いています。

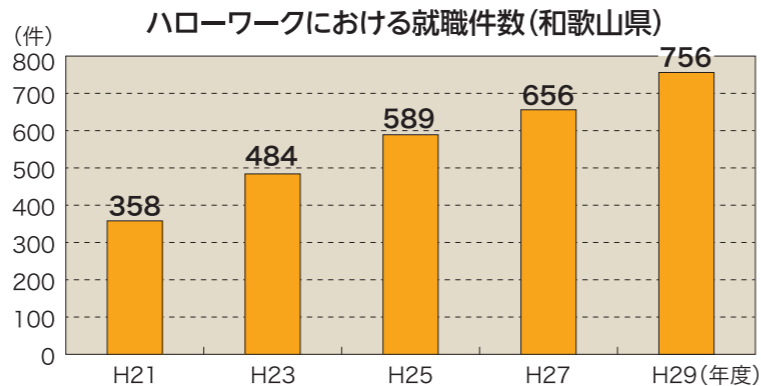
福祉サービス事業所で働く

企業などのほか、障害のある人が働く場として、福祉サービス事業所があります。事業所では、その人の状況に応じてクリーニングや印刷、菓子や弁当などの食品の製造、清掃業務などさまざまな仕事を行っています。

特に近年では、休耕地などを活用して、福祉サービス事業所と農業関係者が協力して農作物を作るなど働く場を農業に広げる取組が注目されています。農業関係者にとっては、農地の荒廃防止や不足する人手の解消につながり、障害のある人にとっては収入の増加や農作業を通じて地域の人のつながりが深まるなど、お互いに良い環境が生まれつつあります。



チョコレート専門店 toco*towa(とことわ)



Interview インタビュー



特定非営利活動法人はまゆう作業所 理事長 深瀬 幸子さん

耕作が難しくなった農地をお借りしていますが、近隣の方には、再び農地に作物が実ることを喜んでいただいております。また、農作業中にお声かけやアドバイスをいただくなど、地域との交流が深まっています。

農作業は、外でのびのびと作業ができるだけでなく、いろいろな工程があるので自分にあった作業を見つけることができ、皆、作る喜びを感じています。これからも、草刈りなど、困っている方々のお手伝いなどをして、地域に貢献していけたらと思っています。

社会とのさまざまな関わり方

社会との関わり方は、企業や福祉サービス事業所などで働くほかにも、さまざまなつながりがあります。インターネットを通じた在宅就労やコミュニケーション、サークル活動やボランティア活動のほか、スポーツ・芸術活動など、地域のなかで活躍できる場が増えてきています。



このように、障害のある人の社会参加はますます広がっています。障害のある人が、障害の程度や適性に応じて、自らの能力を發揮できるよう、障害についての理解を深め、障害のある人に対する配慮などに努めていくことが重要です。

各事業所の商品などを県WEBサイトで紹介しています。ぜひご利用ください。

和歌山県庁 オンラインワン



はまゆう作業所 農作業風景

誰もがいきいきと暮らせる社会のために

障害のある人が安心して暮らすことができ、気軽に外出できるためには、物や施設などの環境整備を進めることはもちろんのこと、一人ひとりが障害について正しい知識をもつことが必要です。そして、障害のある人がどのような支援を必要としているかを理解することが大切です。

知ることから始めましょう 障害者差別解消法

障害のある人もない人も、互いにその人らしさを認め合いながら、共に生きる社会をつくることをめざし、平成28年4月、障害者差別解消法(障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律)が施行されました。
この法律では、「不当な差別的取扱い」の禁止と「合理的配慮」の提供が求められています。

不当な差別的取扱い

障害のある人に対して、正当な理由なく、障害を理由として差別すること
(具体例)

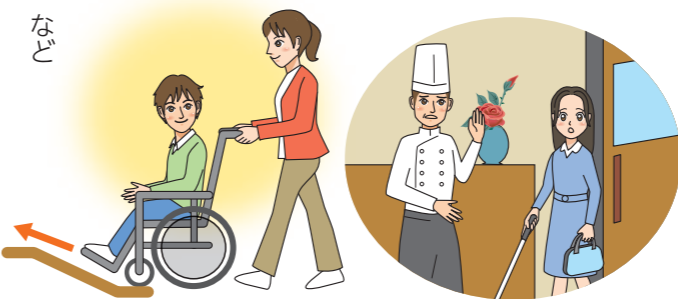
- 窓口での対応や入店を拒む
- 付き添いの人にだけ話しかける など

合理的配慮

障害のある人から何らかの配慮を求められた場合、負担になりすぎない範囲で必要な配慮をすること
(具体例)

- 本人の意思を十分に確認しながら書類の記入やタッチパネルの操作などを代行する
- 段差がある場合にスロープなどを使って補助する など

地域のなかで、障害を理由とする差別をなくし、障害のあるなしで分け隔てられないことのない暮らしができるよう、県民の皆さんの理解と協力が重要です。



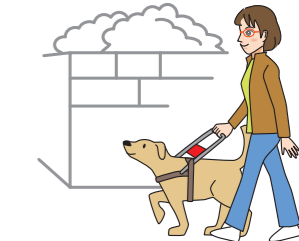
身体障害者補助犬

身体障害者補助犬とは、目や耳、手足などが不自由な人をサポートするために訓練された「盲導犬」「聴導犬」「介助犬」のことです。

ハーネスや胴囲などに「補助犬」を示す表示をつけ、公共交通機関のほか、ホテル、飲食店やスーパーなどにも同伴します。施設側には、法律に基づき受け入れる義務があります。

補助犬は、障害のある人が社会参加をするための大切なパートナーです。補助犬と街で出会ったら気を引く行為は避け、温かく見守ってください。

● **盲導犬**
目の不自由な人が安全に歩けるように、段差や曲がり角などを教えま



● **聴導犬**
耳の不自由な人に代わって、必要な生活音を知らせます。車のクラクションや玄関チャイム音などを教えます。



● **介助犬**
手足の不自由な人に代わって、物を拾って渡したり、着替えを手伝ったりします。



interview インタビュー

宮本 弘美さん (聴導犬マミちゃんと一緒に)



外出するときも必ず一緒に出かけ、生活の中で、なくてはならない存在です。しかし、聴導犬はあまり知られていないので、聴導犬の表示ベストを着ていると入店を断られることがあり、聴覚障害のため理解してもらえないように説明するのも苦勞します。「ほじょ犬マーク」を貼っている店舗には安心して入れるので、うれしく思っています。

補助犬の健康や衛生面の管理もしっかり行っています。皆さんにもっと補助犬のことを知ってもらい、大切なパートナーであることを理解していただいて、見守っていただければと思います。



「ほじょ犬マーク」を掲示して補助犬を同伴した人を積極的に受け入れる気持ちを表していきましょう。
※各振興局健康福祉部で配布しています。

あいサポート運動

人により、障害の程度や状態はさまざまです。外見では分からないために、周囲に理解されず困っている人もいます。



あいサポート運動は、さまざまな障害の特性、障害のある人が困っていることや必要としている配慮などを理解し、ちょっとした手助けや配慮などを実践していくという運動です。

県では、この手助けや配慮ができる「あいサポート」の養成と運動の趣旨を理解し、推進に取り組んでもらえる「あいサポート企業・団体」の認定に取り組んでいます。

あいサポートは、誰でもなることができます。あいサポートの輪を広げていきましょう。あいサポート研修の講師派遣は随時受け付けていますので、県庁障害福祉課へお問い合わせください。



ヘルプマーク

内部障害や難病の人など、外見から障害などのあることが分からない人が配慮を必要としていることを示すマークです。

ヘルプマークを身に着けた人を見かけた場合は、電車・バス内で席をゆずる、困っているようであれば声をかけるなど、思いやりのある行動をお願いします。

※ヘルプマークは、県庁障害福祉課、各振興局健康福祉部などで交付しています。

障害者等用駐車区画

〜本場に必要なお客のために〜

公共施設や商業施設には、車いす利用者など車の乗り降りに広いスペースが必要な人のために、一般の駐車区画に比べて広く区画された「車いす利用者用駐車区画」や障害のある人、高齢者など移動に配慮を要する人を対象として区画された「ゆずりあい駐車区画」が施設の出入口付近に設けられています。

この区画を本場に必要としている人のために、利用の対象ではない人は停めないようにしましょう。

県では、障害のある人や移動に配慮を要する人などが駐車しやすい仕組みとして、「車いす利用者用駐車区画」や「ゆずりあい駐車区画」を利用するときに「障害者等用駐車区画利用証」を車に掲示し、本場に必要なお客が区画を利用できる制度を実施しています。



手話言語条例をご存じですか

平成29年12月、「手話」が言語であるとの認識に基づき「手話言語条例」が議員提案により制定されました。県では、手話や*ろう者への理解を深めてもらえるよう手話講座の開催やWEBサイトで手話表現紹介動画の配信などを行っています。ぜひ皆さんも手話にふれてみてください。

*「ろう者」とは聴覚障害のある人で、手話を言語として生活をしている人のことをいいます。



手話表現紹介動画はこちらから▶

全国障害者芸術・文化祭開催!

2021(令和3)年秋、本県で第36回国民文化祭・わかやま2021、第21回全国障害者芸術・文化祭わかやま大会を開催します。

2021年の文化祭に向け、障害のある人の作品展を開催しています。



大会マスコットキャラクター「きいちゃん」

第2回和歌山県障害者作品展

紀ららアート展

【和歌山・海草・有田展】

日時: 12月7日(土)~11日(水)

9:00~17:00(最終日は12:00)

場所: 和歌山市北コミュニティセンター

※【那賀・伊都展】【日高・紀南展】は終了しました



おおきいおこあ / 西山花弥

1/13 **和歌山県の人と自然をつなぐシンポジウム**

和歌山県の自然や生物多様性について県民の理解を深めるため開催

1/15 **和歌山県立医科大学薬学部建設工事に着手**

令和3年4月開設に向け、伏虎キャンパスの薬学部校舎、4月から紀三井寺キャンパスの医薬看共同研究施設の新築工事に着手



和歌山県立医科大学薬学部校舎イメージ

2/26 **「りいぶる」20周年記念事業**

県男女共同参画センター「りいぶる」開設20周年を記念し、さまざまなイベントを開催



「りいぶる」20周年

3/26 **小型ロケット発射場建設決定**

スペースワン株式会社と申本町での小型ロケット発射場の建設を決定

4/4 **災害時における停電復旧作業・通信障害復旧作業の連携等に関する協定の締結**

災害によって広範囲の長時間停電・通信障害が発生した場合に、復旧作業に支障となる倒木・土砂など障害物除去などの作業を支援できるように関西電力、NIT西日本と協定を締結



停電・通信障害復旧作業の連携等に関する協定締結

4/10 **和歌山信愛大学開学**

和歌山市の中心地にある旧本町小学校校舎を改修し、和歌山信愛大学が誕生



和歌山信愛大学 校舎

4/19 **日本農業遺産認定証授与式及び認定記念講演会**

2月に日本農業遺産に認定された「下津蔵出しみかんシステム」(海南市)について、農林水産大臣から認定証を受領。プレゼンテーションや試飲・試食などサイドイベントにより認定地域をPR

4/26 **一般県道那賀かつらぎ線[笠田中]開通**

供用により、京奈和自動車道かつらぎ西ICと国道24号間のアクセスが向上

5/20 **タイ工業省産業振興局との覚書(MOU)締結**

和歌山県とタイ王国の産業連携に係る覚書(MOU)を締結



タイ工業省産業振興局との覚書(MOU)締結

5/20 **日本遺産認定「1300年つづく日本の終活の旅〜西国三十三所観音巡礼〜」**

観音を巡り、日本人本来の豊かな心で生きるきっかけとなる旅、「1300年つづく日本の終活の旅〜西国三十三所観音巡礼〜」が日本遺産に認定

6/22 **一般国道370号阪井バイパス開通**

海南市重根〜木津間の供用により、慢性的な交通混雑が解消し、歩行者などの通行の安全性が向上



阪井バイパス開通 テープカット

わかやま2019年を振り返って

6/28 **「和歌山県防災ナビアプリ」に新機能追加**

河川水位や土砂災害危険度情報などをリアルタイムで表示できる機能を追加

7/16 **わかやま農業MBA塾**

地域農業をけん引する強い経営体を育成するため、農業経営者として必要な能力の修得をめざす農業経営塾を開催

7/27 **南紀熊野ジオパークセンターオープン**

南紀熊野ジオパークの拠点施設となる「南紀熊野ジオパークセンター」のオープニングセレモニーを開催



わかやま農業MBA塾 講義

7/31 **高齢者等の見守り協力に関する協定の締結**

一人暮らしの高齢者の見守り協力について、新たに明治安田生命保険相互会社和歌山支社、和歌山県信用金庫協会と協定を締結



南紀熊野ジオパークセンター オープニングセレモニー

8/20 **和歌山スーパー未来塾**

専門分野を探索し続けることの意味や面白さなど「学びの本質」を知ってもらうため、各分野のトップランナーを講師に招き、集中講義や相互交流を実施

8/25 **宇宙シンポジウムin串本**

衛星工学の第一人者や宇宙ベンチャー企業の経営者などを講師に招き、宇宙ビジネスや宇宙教育をテーマとしたシンポジウムを串本町で開催



宇宙シンポジウムin串本 パネルディスカッション

9/5 **国際博物館会議(ICOМ)京都会大会2019**

CECAオフサイトミーティング in Wakayama

博物館施設の教育普及活動をPRするために、日本初開催の国際博物館会議(ICOМ)京都会大会2019におけるCECA(教育・文化活動国際委員会)のオフサイトミーティングを開催



オフサイトミーティング 紀伊風土記の丘視察

10/1 **「紀伊山地の霊場と参詣道」世界遺産登録15周年記念キャンペーン**

令和2年3月31日まで、世界遺産社寺を含む県内各地域において特別企画などのキャンペーンを実施



世界遺産登録15周年

10/31 **濱口梧陵国際賞授賞式・記念講演会 受賞者を広川町などへ招へい**

沿岸防災技術分野で顕著な功績を挙げた国内外の個人または団体を表彰し、受賞者を広川町などへ招へい

11/4 **外交史料展「外交史料と近代日本のあゆみ」と記念シンポジウム**

外務省が設立されて150年の節目を記念し、本県出身の陸奥宗光の功績を中心に紹介する展覧会の開催に併せて、シンポジウムを開催

11/9~12 **第32回全国健康福祉祭和歌山大会(ねんりんピック)の国わかやま2019開催**

60歳以上の方々を中心としたスポーツと文化、健康と福祉の総合的な祭典で、和歌山県では初開催

11/24~27 **和歌山県人会世界大会**

海外・県外の県人が一堂に会する世界大会を開催

自然の中で心はぐくむ体験がいっぱい！

青少年の家

せいしやうねんのいえ



しらさき せいしやうねん いえ

白崎青少年の家

〒649-1123 由良町大引961-1
☎0738-65-2351 FAX0738-65-2352

まつり すいせん祭

ピザ作り・クラフト・科学・火おこし・丸太切り・餅つき体験など
時:1月19日(日)10:00~15:00

つく バレンタインチョコ作り

チョコレート作り、ラッピング
時:2月8日(土)~9日(日)1泊2日
対:小学4年~中学3年生
定・費:30人(先着順) 4,500~5,340円
申:12月8日~1月25日

しほのみさきせいしやうねん いえ

潮岬青少年の家

〒649-3502 串本町潮岬669
☎0735-62-6045 FAX0735-62-0182

アンド ウィンターキャンプ& しばや けんがく 芝焼き見学

真冬のキャンプ体験で、心身の成長とお互い協力し合う心を養う
時:1月25日(土)~26日(日)1泊2日
対:小学4年~中学3年生
定・費:20人(先着順) 4,240円
申:12月21日~1月11日



※申し込みには、参加者全員の住所、氏名、年齢(学年)、電話番号などが必要です。Eメール、FAXで申し込まれた場合は電話で確認してください。詳しくは各施設へ

〇〇青少年の家

かんじゃ かぞく がん患者・家族、 けんみん こうかいこうざ 県民のための公開講座

テーマ:大切な人の「想い」とともに...
講師:清水健氏(キャスター)
時:1月19日(日)13:30~15:00
場:県立図書館(和歌山市)
定:200人(先着順)
申・問:電話、FAXで氏名、電話番号を12月9日から県立医大病院患者支援センター
☎073-441-0778 FAX073-441-0862
和歌山県立医大病院

けんてんじとしよかん し 県点字図書館からのお知らせ

①バリアフリー映画上映会
映画「湯を沸かすほどの熱い愛」を字幕・音声解説付きで上映
時:[1]1月11日(土)[2]12日(日)いずれも13:30~16:00
場:[1]県立図書館(和歌山市)[2]情報交流センター Big・U(田辺市)
定:[1]100人[2]50人(先着順)
申:郵送、電話、FAX、Eメールで住所、氏名、電話番号、希望会場を12月28日までに問合先
※手話通訳・要約筆記は要予約

②視覚障害者対象パソコン講習会
時:1月26日、2月23日、3月8日いずれも日曜9:30~15:30
場:和歌山ビッグ愛(和歌山市)
定:各5人(先着順)
申:電話、FAX、Eメールで住所、氏名、電話(FAX)番号を1月18日までに問合先

③点字即時情報ネットワーク(JBニュース)
新聞や福祉関係情報を点字、Eメール、電話で発信するサービス
費:3,600円(年間購読料、点字版のみ)
申:郵送、電話、FAX、Eメールで住所、氏名、電話番号、Eメールアドレスを問合先
①~③共通
問:県点字図書館 〒640-8319和歌山市手平2-1-2和歌山ビッグ愛5階
☎073-488-5721 FAX073-488-5731
wakaten@wakaten.jp
和歌山県点字図書館

けんちやうかくしやうがいしやじやうほう 県聴覚障害者情報センター からのお知らせ

①聴覚障害者IT講習会「スマートフォン活用講座」
時:1月11・25日、2月8・22日いずれも土曜13:30~15:00(全4回)
場:和歌山ビッグ愛(和歌山市)
対・定:県内在住の聴覚障害者、中途失聴・難聴者 20人(抽選)
申:郵送、FAXで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を12月20日までに問合先
※手話通訳・要約筆記は要予約

②要約筆記者養成講座手書きコース
要約筆記を行うための知識・技術を習得
時:2月6日(木)から全24回
※詳しい日程はWEBサイトを要確認
場:田辺市民総合センター
対・定:県内在住で要約筆記の学習が初めての方 15人(抽選)
費:3,400円(テキスト代)
申:郵送、電話、FAX、Eメールで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を1月23日までに問合先
※要約筆記は要予約

①②共通
問:県聴覚障害者情報センター 〒640-8319和歌山市手平2-1-2和歌山ビッグ愛6階
☎073-421-6311 FAX073-421-6411
w-mikan@nifty.com
和歌山県聴覚障害者情報センター

きのくにロボット フェスティバル2019

①全日本小中学生ロボット選手権
②きのくに高校生ロボットコンテスト
③スーパーロボットショー
④「わかやま産業を支える人づくりプロジェクト」の取組、小中学生発明の「私たちのくふう展」、御坊市少年少女発明クラブ展など
時:12月15日(日)9:20~16:00
場:御坊市立体育館
問:御坊商工会議所 ☎0738-22-1008



おとな はったつしやうがい かん こうえんかい 大人の発達障害に関する講演会

講師:内山登紀夫氏(精神科医師)
時:1月5日(日)13:00~16:30
場:情報交流センター Big・U(田辺市)
定:400人(先着順)
申・問:FAX、Eメール、インターネットで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を(手話通訳希望者は12月20日までに)県発達障害者支援センターポラリス
☎073-413-3200 FAX073-413-3020
polaris@jtw.zaq.ne.jp
和歌山県発達障害者支援センター

こうじのうきのうしやうがい 高次脳機能障害 こうしゅうかい リハビリテーション講習会

「明日へ、あきらめない」
第一部 講演
高次脳機能障害との上手な付き合い方~社会的行動障害を理解する~
第二部 パネルディスカッション
夢に向かって!~僕が歩いた道~
講師:橋本圭司氏(医師)
第三部 家族交流会
時:12月22日(日)13:00~17:00
場:*県子ども・女性・障害者相談センター(和歌山市)
定:150人(先着順)
申・問:FAX、Eメールで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を12月18日までにNPO法人りとのワークショップフラット
☎FAX073-423-5838
w-flat@joy.ocn.ne.jp
※手話通訳・要約筆記は要予約

さいしん いがく いりやう 最新の医学・医療カンファランス

テーマ:①できない仲直りは無用のこと~対人関係研究の最後のフロンティア、“関係修復”を考える
②脳の弱点を知れば、人生はもっと豊かになる
時:12月12日(木)14:00~16:00
場:県立医大紀三井寺キャンパス図書館棟(和歌山市)
定:100人(先着順)
問:県立医大生涯研修センター ☎073-441-0789
和歌山県立医大

れいわがんねんたいふう だい ごう 令和元年台風第19号 さいがいぎえんきん ぼしゆう 災害義援金の募集

県では、被災された方々を支援するため、義援金を12月30日まで受け付けています。
義援金振込先
①金融機関:紀陽銀行 県庁支店
口座番号:(普) 413119
②金融機関:きのくに信用金庫 本店営業部
口座番号:(普) 2665306
③金融機関:和歌山県信用農業協同組合連合会 本所
口座番号:(普) 7347
口座名義:①~③共通
令和元年台風第19号災害義援金
問:県庁福祉保健総務課

なんびやうかんじゃしやうしやく 難病患者就職サポーター しゅつちやうそうだんかい 出張相談会

時:毎月第1火曜日
①13:30~14:30 ②14:45~15:45
場:*県難病・子ども保健相談支援センター(和歌山市)
対・定:難病患者、家族、事業主など 各回2組(先着順)
申・問:電話、FAXで住所、氏名、電話番号、参加人数、相談内容を各回4日前までに会場
☎073-445-0520 FAX073-445-0603

しょうひせいかつせいねん ようせいこうざ 消費生活青年リーダー養成講座

若者を対象に消費者被害防止のための啓発を行うボランティアを養成
時:1月11日(土)10:00~16:00
場:県立図書館(和歌山市)
対:県内在住・通勤・通学の18歳以上29歳以下の方
定:90人(先着順)
申・問:郵送、FAX、Eメールで所定の申込書(WEBサイトで配布)を1月6日までに県消費生活センター 〒640-8319和歌山市手平2-1-2和歌山ビッグ愛8階
☎073-433-0241 FAX073-433-3904
e0313011@pref.wakayama.lg.jp

おしらせ

県庁・県教育庁

☎073-432-4111(代表)
〒640-8585 〇〇〇課あて(県庁の住所記入不要)
和歌山県のWEBサイトは
https://www.pref.wakayama.lg.jp/

各振興局代表電話

海草	県庁代表と同じ
健康福祉部	☎073-482-0600
建設部	☎073-423-3281
那賀	☎0736-63-0100
伊都	☎0736-34-1700
健康福祉部	☎0736-42-3210
有田	☎0737-63-4111
日高	☎0738-22-3111
健康福祉部	☎0738-22-3481
西牟婁	☎0739-22-1200
東牟婁	☎0735-22-8551
健康福祉部	☎0735-72-0525
串本支所	
串本建設部	☎0735-62-0755

時…期日・時間 場…場所・会場
対…対象・資格 定…定員 費…費用
申…申込・応募方法 問…問合せ
☐…Eメール
QRコード…県WEBサイトへリンク
🔍…WEBサイトを検索
*は県庁の敷地内にはありません

びやうき こども しえんしやけんしゅうかい 病気の子供 支援者研修会

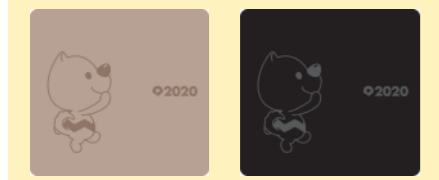
テーマ:子どもをめぐる最近の話題~てんかん、重症心身障害児について~
講師:下山田洋三氏(小児科医師)
時:1月15日(水)13:30~15:30
場:県民文化会館(和歌山市)
対:病気の子供の家族、教育・保健・医療・福祉関係者など
定:50人(先着順)
申・問:電話、FAXで講演会名、氏名、電話番号を12月27日(手話通訳・要約筆記希望者は12月12日)までに県難病・子ども保健相談支援センター
☎073-445-0520 FAX073-445-0603

しんしゅんいじゅうそうだんかい
新春移住相談会

時:1月4日(土)11:00~16:30
場:わかやま定住サポートセンター(和歌山市)
申・問:電話、FAX、Eメールで住所、氏名、電話番号、相談希望時間を12月27日までにわかやま定住サポートセンター
☎073-422-6110 FAX073-422-6150
✉e0222002@pref.wakayama.lg.jp
ワカヤマライフ

ねん けんみんてちょう
2020年わかやま県民手帳
てちょう はんぱいちゅう
～きいちゃん手帳～ 販売中!

2020年で開始100年となる「国勢調査」特集記事のほか、年間イベントカレンダーや県民歌、県勢データ、防災・相談窓口も掲載。県内書店で販売中です。
表紙:オーク・ブラック
定価:940円
問:県庁調査統計課



きたちょうせんじんけんしんがいもんだいけいはつしゅうかん
北朝鮮人権侵害問題啓発週間
12月10～16日

国民的課題である拉致問題をはじめ、北朝鮮当局による人権侵害問題は、国際社会を挙げて取り組むべき課題です。私たち一人ひとりが、この問題についての関心と認識を深めていくことが大切です。
問:県庁国際課

みつばち しいく かた
蜜蜂を飼育している方へ

蜜蜂を飼育している方は、原則、毎年1月末までに飼育届を県知事に提出することが養蜂振興法で義務づけられています。詳しくはお問合せください。
問:県庁畜産課、振興局 農業水産振興課

かい わかやま はな
わかちあいの会和歌山うめの花
しわす かい
師走の会

講演、ヴァイオリンコンサート、交流会
時:12月14日(土)12:30~16:00
場:和歌山ビッグ愛(和歌山市)
対:交流会のみ大切な方を自死で亡くされた方
定:20人 先着順
申・問:電話、FAXで氏名、電話番号を12月13日までに県精神保健福祉センター
☎073-435-5194
FAX073-435-5193

しゅうのうそうだん ややくせい
あなただけの就農相談(予約制)

就農に必要な情報提供と個別相談
時:12月22日(日)9:00~16:00(相談時間は90分)
場:県就農支援センター(御坊市)
定:4人 先着順
申・問:電話で住所、氏名、電話番号、相談希望時間、相談内容を12月19日までに会場
☎0738-23-3488

けんしよくいん じよせい
県職員をめざす女性のための働き方セミナー
はたら かた

女性の視点からみた県職員のキャリアアップやワークライフバランスについてのフリートークなど
時:12月25日(水)13:00~15:40
場:県民文化会館(和歌山市)
定:40人 先着順
申・問:インターネットで12月17日までに県人事委員会事務局

かいし しよぎょうくねんじゅこうせい
1・2月開始の職業訓練受講生

就職に有利な専門知識や技能を習得
科目:①パソコン・総務経理事務科②CAD・NC技術科③パソコン・簿記事務科④パソコン基礎科⑤医療(医科)・調剤事務科
場:①②和歌山市③御坊市④田辺市⑤岩出市
申・問:ハローワーク(申込締切日あり) ※詳しくはWEBサイトを要確認
和歌山労働局 職業訓練

べんごし しほうしよし
弁護士、司法書士による借金無料相談会
しやっせんむりようそうだんかい

時・場:①12月13日(金)17:00~20:00 *県消費生活センター(和歌山市)
②12月15日(日)13:00~16:00 *県消費生活センター、伊都振興局(橋本市)、日高振興局(御坊市)、東牟婁振興局(新宮市)
申:電話で各振興局総務県民課、問合先
問:県庁県民生活課

けんしゅう こじん む
あいサポーター研修(個人向け)

時:1月18日(土)10:00~12:00
場:西牟婁振興局(田辺市)
定:30人 先着順
申・問:郵送、電話、FAXで住所、氏名、電話番号を1月10日までに県庁障害福祉課 FAX073-432-5567
※午後にあいサポートメッセンジャー研修を開催。詳しくは要問合せ

しよく あんぜんいけんこうかんかい
食の安全意見交換会

テーマ:意外と知らない健康食品のこと
時:1月15日(水)14:00~15:30
場:情報交流センター Big・U(田辺市)
定:30人 先着順
申・問:郵送、電話、FAX、Eメールで氏名、電話番号を1月10日(一時保育・手話通訳・要約筆記希望者は12月25日)までに県庁食品・生活衛生課 FAX073-432-1952
✉e0316001@pref.wakayama.lg.jp

しよく あんぜん
食の安全シンポジウム

テーマ:ゲノム編集技術を利用して得られた食品について
時:2月2日(日)13:30~16:30
場:和歌山ビッグ愛(和歌山市)
定:120人 先着順
申・問:郵送、電話、FAX、Eメールで住所、氏名、電話番号を1月24日(一時保育・手話通訳・要約筆記希望者は1月14日)までに県庁食品・生活衛生課 FAX073-432-1952
✉e0316001@pref.wakayama.lg.jp

けんりつさんぎようぎじゅつせんもんがくいんたいけんにゅうがく
県立産業技術専門学院体験入学

時:1月11日(土)9:30~
場:①和歌山産業技術専門学院(和歌山市)②田辺産業技術専門学院(田辺市)
対:中学・高校生、一般
申・問:電話、FAX、インターネットで氏名、電話番号、学校名(学生のみ)、体験希望科を1月9日15:00までに各会場
①☎073-477-1253 FAX073-477-1254
②☎0739-22-2259 FAX0739-22-3123

おやかてい む
ひとり親家庭向けパソコン講習会
こうしゅうかい

時:1月11・18・25日(土)、2月1日(土)・9日(日)
【Wordコース】9:30~12:30
【Excelコース】13:30~16:30
場:情報交流センター Big・U(田辺市)
対:ひとり親家庭の父・母・20歳未満の子供、寡婦で和歌山市以外に在住の方
定:各15人(両コース申込可) 抽選
費:1,650円(テキスト代)
申・問:郵送、FAX、Eメールで住所、氏名、生年月日、電話番号、(一時保育希望者は子供の年齢、人数)を12月18日までに県母子寡婦福祉連合会 〒640-8423和歌山市松江中1-4-2 ☎073-452-2711 FAX073-499-8620
✉w-sumire@naxnet.or.jp
和歌山県母子寡婦福祉連合会

わかやまサイクリングフェスタ2020

時:3月22日(日)5:00~18:00
※前日イベントは3月21日(土)14:00~17:00
場:和歌山マリーナシティ(和歌山市)
対・定:10歳以上の方 1,000人 先着順
費:6,000~12,000円
申:インターネット(大会公式サイト)で1月31日までにエントリー
問:大会運営事務局 ☎073-425-3211
※詳しくはWEBサイトを要確認
わかやまサイクリングフェスタ2020

とくべつぎょういく
チェーンソー特別教育の追加講習
ついかこうしゅう

時・場:①1月17日(金)和歌山木材会館(和歌山市)②2月27日(木)上富田文化会館(上富田町) いずれも13:30~
対:改正前の労働安全衛生規則第36条第8号を修了された方
定:①50人②100人 先着順
費:5,500円(受講料、テキスト代)
申・問:郵送、持参で所定の申込書(申込先、振興局林務課、労働基準監督署で配布)を①12月17日②1月28日までに林業・木材製造業労働災害防止協会和歌山県支部 〒641-0036 和歌山市西浜1660 ☎073-447-2262



とくべつしえんぎょういくけいはつ
特別支援教育啓発セミナー

テーマ:なんだか気になる表現者たち
講師:榎野展正氏(クシノテラス主宰)
時:2月9日(日)13:30~15:30
場:和歌の浦アート・キューブ(和歌山市)
定:200人 先着順
申・問:郵送、FAX、Eメールで住所、氏名、電話番号を1月24日までに県教育庁特別支援教育室 FAX073-441-3652
✉e5002001@pref.wakayama.lg.jp
※一時保育・手話通訳は要予約
※詳しくはWEBサイトを要確認

和歌山県優良県産品
プレミアム和歌山
『プレミアム和歌山』は、“和歌山らしさ”“和歌山ならではの”の視点で審査し、優良な県産品を推奨する制度です。

ビーワン **B1イノブタイプ美豚** ビトン
オスのイノブタイプ[イブの恵み]とメス豚(デュロック種)から生まれたイブ美豚。臭みがなくて柔らかく、脂身に甘みとコクのあるお肉です。
株式会社イブファーム ☎0739-55-2008

しゅわ こうざ
「はじめての手話」講座

時・場:①12月22日(日)10:00~11:30 御坊保健所②1月23日(木)14:00~15:30 西牟婁振興局(田辺市)③24日(金)18:30~20:00 和歌山市中央コミュニティセンター④25日(土)13:30~15:00 湯浅保健所⑤28日(火)13:30~15:00 橋本保健所⑥30日(木)14:00~15:30 西牟婁振興局(田辺市)⑦2月9日(日)10:00~11:30 新宮保健所申本支所⑧22日(土)14:00~15:30 東牟婁振興局(新宮市)⑨3月3日(火)18:30~20:00 岩出保健所⑩4日(水)18:30~20:00 海南保健所
対:はじめて手話を学ぶ方
申・問:電話で住所、氏名、電話番号を開催1週間前までに各振興局健康福祉部(申本支所)(③のみ県庁障害福祉課)※FAXの場合は会場名を記入のうえ県庁障害福祉課 FAX073-432-5567

ほごしゃ む しゅうかつ
保護者向け就活セミナー

保護者としての就活サポート、県内就職のメリット等について
時:12月22日(日)13:00~15:30
場:県民文化会館(和歌山市)
対:大学生等の子供がいる保護者、就職活動を控えた学生
定:80人 先着順
申・問:電話で住所、氏名、電話番号をジョブカフェわかやま ☎073-402-5757
ジョブカフェわかやま

抽選で**10名**様にプレミアム和歌山推奨品
「B1イノブタイプ美豚(ロース、バラ、モモ各スライス200g、秘伝のタレ1,000ml×1本)」をプレゼント!
12月20日(金)<消印有効>までに住所、氏名、年齢、電話番号、商品名、県民の友への感想を記入のうえ、ハガキで〒640-8585(住所不要)和歌山県広報課「プレミアム和歌山プレゼント」係へご応募ください。
※皆さんの個人情報は、和歌山県個人情報保護条例に基づき適切に取り扱います。
問:県庁広報課 ☎073-441-2032
プレミアム和歌山

けんいくきゅうとうにんきつきしょくいんざいよう
県育休等任期付職員採用

時:1月19日(日)
申・問:インターネットで12月13日～
1月6日に県人事委員会事務局
※詳しくは要問合せ



じむほじょしょくいんざいよう
事務補助職員採用

時:[教養試験]1月11日(土)
[面接試験]1月上旬～下旬
申・問:郵送、インターネットで12月
11日までに問合先
問:県庁人事課、県教育庁総務課、県
警察本部警務課
※詳しくは要問合せ



ねんまつ たから はつばい
年末ジャンボ宝くじ発売

年末ジャンボ・年末ジャンボミニが
2種類同時発売されます。宝くじ
の購入はぜひ県内で。
発売期間:12月21日まで
問:県庁財政課



ぜい のうふ べんり こうざふりかえ
税の納付は便利な口座振替で

自動車税(種別割)・個人事業税の納
付には、口座振替をご利用ください。
問:和歌山県税事務所 ☎073-441-3394
紀北県税事務所 ☎0736-61-0010
紀中県税事務所 ☎0737-64-1259
紀南県税事務所 ☎0739-26-7908

けんりつさんぎょうぎじゅつせんもんがくいんせいと
県立産業技術専門学院生徒

時:2月5日(水)9:30～
場:和歌山産業技術専門学院(和歌山
市)、田辺産業技術専門学院(田辺市)、
東牟婁振興局(新宮市)
対:普通課程(8学科)=高校卒業(見
込)者および離転職者など
短期課程(1学科)=軽度の知的障害
のある方
定:各科4～20人 **選考**
費:2,200円(県証紙、普通課程のみ)
願書配布:申込先
申:1月14～24日に令和元年度高校卒
業予定の方は在籍学校を通じて各産業
技術専門学院、それ以外の方および短
期課程希望者はハローワーク
問:和歌山産業技術専門学院
☎073-477-1253
田辺産業技術専門学院
☎0739-22-2259



試験 しけん

きけんぶつとりあつかいしゃ だい かい
危険物取扱者(第4回)

時・場:①2月9日(日)田辺市、新宮市
②2月11日(祝)和歌山市
いずれも9:30～(会場は受験票で通知)
費:甲種 6,600円、乙種 4,600円、
丙種 3,700円
願書配布:申込先、県庁危機管理・消
防課、振興局総務県民課、市町村、
消防本部
申・問:郵送(簡易書留)、持参で12月
10～19日(インターネットは12月7
～16日17:00)に消防試験研究セン
ター和歌山県支部
〒640-8137和歌山市吹上2-1-22
日赤会館6階
☎073-425-3369
消防試験研究センター

もよお
今月の催し

青字施設 は65歳以上、障害者、高校生以下、外国人留学生などは入場無料 **展** は展示
赤字施設 は入場無料 **イ** はイベント

青字施設を月1回無料開放しています 令和2年
3月まで
近代美術館・博物館:毎月第1日曜日
紀伊風土記の丘:毎月1日 自然博物館:毎月第2水曜日

けんりつ きんたいびじゅつかん ☎073-436-8690 FAX073-436-1337
県立近代美術館 〒640-8137和歌山市吹上1-4-14
9:30～17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)、12/16～1/3
展 特別展「2020日・チェコ交流100周年 ミュシャと日本、
日本とオルリク」～12月15日(日)
展 コレクション展2019-冬 特集「ニホンラシサを探せ」
～12月15日(日)

けんりつ はくぶつかん ☎073-436-8670 FAX073-436-6643
県立博物館 〒640-8137和歌山市吹上1-4-14
9:30～17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)
※～1月31日まで照明工事のため休館します。

けんりつ きい ふどき おか ☎073-471-6123 FAX073-471-6120
県立紀伊風土記の丘 〒640-8301和歌山市岩橋1411
9:00～16:30(入館は16:00まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)、12/29～1/3

モノづくり体験(ハニワ)
12月7日～令和2年3月14日の各土曜日 13:30～
対・定・費:小学生以上 各回30人 **先着順** 350円
ジュニア考古学研究発表会 12月15日(日) 13:30～15:30
展 ジュニア考古学研究応募作品展
12月17日(火)～令和2年1月13日(祝)
うなりごまづくり 12月22日(日) 13:30～15:30
対・定:小学生以上 30人 **先着順**
費・申:300円 12月6日13:00～

けんりつ しぜん はくぶつかん ☎073-483-1777 FAX073-483-2721
県立自然博物館 〒642-0001海南市船尾370-1
9:30～17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)、12/29～1/3
サンタが大水槽にやってくる! 潜水作業大公開
12月15・22日(日) 11:00～12:00、14:00～15:00

けんどうぶつ あいご ☎073-489-6500 FAX073-489-6504
県動物愛護センター 〒640-1251紀美野町国木原372
10:00～17:00 休館/火曜、12/29～1/3
犬・猫の飼い方講習会及び譲渡会
①12月2日(月)・8日(日)・22日(日)、1月8日(水)・
12日(日)・26日(日) 11:00～
②12月15日(日) 13:30～
場:①県動物愛護センター②海南市わんぱく公園
※譲渡を受けるには受講と、犬については狂犬病予防ワクチン接
種代2,700円が必要です。
※県動物愛護センターでは譲渡会を常時開催しています。

なんき くまの ☎0735-67-7100 FAX0735-67-7191
南紀熊野ジオパーク 〒649-3502 串本町潮岬2838-3
センター 9:00～17:00 休館/12/29～1/3
「古座川の一枚岩」と同じ火砕岩の中の世界を覗こう
12月10日(火)～28日(土)
※12月24日(火) 13:00～15:00 専門員による解説あり

けんしよくぶつこうえんりよつか ☎0736-62-4029 FAX0736-63-2570
県植物公園緑花センター 〒649-6211 岩出市東坂本672
9:00～17:00(入館は16:30まで) 休館/火曜(祝日の場合次の平日)、12/27～1/1

12月の花ごよみ ハボタン、ビオラ、洋ラン、サザンカ

**松ぼっくりでX'masツリー
を作ろう**
12月14日(土)・15日(日)
13:30～15:00
定:各回20人 **先着順**
費・申:800円 事前申込
箏・初春のしらべ1月3日(金)
バラの手入れ教室
1月12日(日)
9:30～12:00
定:36人 **先着順**
費・申:300円
事前申込



かたおなみ こうえんまんようかん ☎073-446-5553 FAX073-446-5554
片男波公園万葉館 〒641-0022和歌山市和歌浦南3-1700
9:00～17:00(入館は16:30まで) 休館/12/29～1/3

日曜体験教室「来年の干支を描こう！」
12月15日(日) 10:00～12:00、13:30～15:30
対:小学生以上(小学生は保護者同伴)
定:各8人 **先着順**
費・申:1,500円 事前申込
**万葉学習セミナー「万葉学習入門～万葉集を彩る生
き物たち」** 12月22日(日) 10:00～11:30
対・定:18歳以上 20人 **先着順**
費・申:500円 事前申込



けんりつ としよかん ☎073-436-9500 FAX073-436-9501
県立図書館 〒641-0051和歌山市西高松1-7-38

けんりつ きなん としよかん ☎0739-22-2061 FAX0739-22-4773
県立紀南図書館 〒646-0011田辺市新庄町3353-9
(県立情報交流センター Big-U内)

いずれも9:00～19:00(土日祝は18:00まで)
休館/月曜(祝日の場合次の平日) 毎月第2木曜、12/29～1/4

県立図書館
中高生読書まつり
①ビブリオバトル和歌山大会決勝戦
②ビブリオバトル・POPコンクール表彰式
12月15日(日) 11:00～16:15
対・定:中学生以上 200人 **先着順**
エントランスコンサート 1月10日(金) 12:00～12:30
定:100人程度 **先着順**

県立紀南図書館
子どもと本の紀南ネット「おはなしまつり」
12月15日(日) 10:30～14:15
対・定:小学生低学年以下 200人 **先着順**
ゆうゆうおはなし会
12月8・22、1月5・12日(日) 11:00～11:30

広告

読者のお便り募ります

編集部では、県民の友に関係することなどを募集しています。郵送、FAX、Eメール(e0002001@pref.wakayama.lg.jp)で、

住所、氏名、年齢、電話番号を記入し広報課「県民の友」係、メールでは、タイトルに「県民の友」と入力の上、お寄せください。

戸籍や住民票の写しなどの不正取得を抑止 ～本人通知制度を活用しましょう～

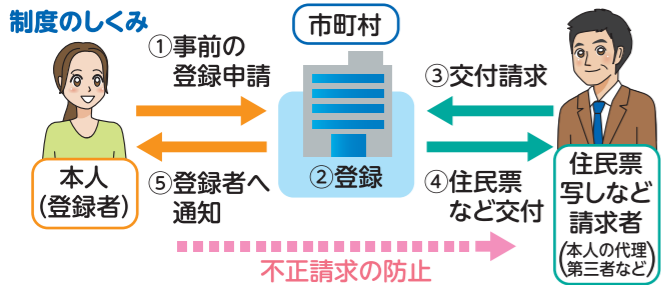
問 県庁市町村課 ☎073-441-2192 FAX073-423-2427
県庁人権政策課 ☎073-441-2563 FAX073-433-4540

平成23～24年に向け、探偵社などが、本人の知らないところで不正な手段により戸籍や住民票の写しなどの個人情報を大量に取得した事件が相次いで発生しました。不正に取得された戸籍や住民票の写しは、結婚などの際の身元調査やストーカー行為などの人権侵害に悪用されました。

このような不正取得に対して抑止効果が期待できる「本人通知制度」が県内すべての市町村で実施されています。この制度は、市町村に事前に登録した人の戸籍や住民票の写しなどを本人以外の者に交付した場合、その事実を本人に知らせる制度です。

あなたの大切な個人情報を守るためにも、ぜひとも本人通知制度をご活用ください。

登録については、お住まいの市町村までお問合せください。



「ひきこもり」のことで悩んでいませんか

問 県庁障害福祉課 ☎073-441-2641

ひきこもりとは「仕事や学校に行かず、家族以外の人との交流をほとんどせずに、6カ月以上にわたって自宅にとどまり続けている状態」をいいます。

ご本人やご家族が抱えている悩みや問題はさまざまですが、多くの場合、ご本人は「今の状態から抜け出したい。でも、できない」「どうしてよいかわからない」と悩んだり、焦ったり、無気力になったりしています。このことを周囲が理解せずに「単なるなまけ」「甘えている」と叱責を繰り返したり無理強いをしたりすることで、状況が悪化してしまうこともあります。

県ひきこもり地域支援センターでは、臨床心理士や精神保健福祉士、保健師などが電話や面接による相談をお受けしています。

県ひきこもり地域支援センター
「ひきこもり相談電話いっぽライン」
☎073-424-1713(平日9:00～17:45)

また、各保健所では、電話や面接での相談のほかに、ご本人やご家族と相談のうえで家庭訪問を行っております。

ひとりで焦りや不安を抱えていませんか？家族だけで抱え込み、あきらめていませんか？まずはご相談ください。一緒に解決に向かいましょう。



令和元年度 和歌山県名匠表彰

地域社会における伝統的な技術文化の向上発展に顕著な功績のある方を表彰しました。

問:県庁文化学術課



しが けいじ
志賀 啓二
きしゅうきりたんす
紀州桐箆笥製作
和歌山市在住
敬称略

市町村立学校、県立学校の補充講師登録

随時受付していますので、学校で勤務してみたい方はぜひご登録ください。

募集区分:講師、事務職員、栄養士

応募資格:それぞれに必要な資格・免許を有する方

応募書類配布:申込先、WEBサイト

申・問:郵送、持参で県教育庁学校人事課



後期高齢者医療制度に加入の方へ

健康診査・歯科健康診査を受けましょう

時:2月29日まで

対:受診券が届いた方(歯科健診は平成31年3月31日時点で75・80・85歳と90歳以上の方)

費:無料 ※健診場所は同封の一覧表を要確認

問:県後期高齢者医療広域連合 ☎073-428-6688

1月10日は「110番の日」

イタズラ110番は絶対にダメ!

110番通報は、事件・事故発生時の「緊急通報電話」です。あわてない問合せや相談などは、最寄りの警察署か、警察相談窓口電話をご利用ください。

警察相談窓口電話 ☎073-432-0110 または #9110

問:県警察本部地域指導課 ☎073-423-0110

人権連載 ころの気づき

若者たちが輝く和歌山へ

問 県庁青少年・男女共同参画課 ☎073-441-2555

若者たちは、地域の将来を担う宝です。一人ひとり、大きな可能性を秘めています。若者たちがその可能性を伸ばし、それぞれが力を発揮して輝くことが、和歌山の明るい未来につながります。

しかし、さまざまな困難を抱え、本来持っている力を発揮できていない若者も、現実には少なくありません。必要なことは、若者たち一人ひとりの良ところに目を向け、温かく見守り、支え、育てることでないでしょうか。

県では、「若者サポートステーション With You」を県内3カ所に設置し、さまざまな悩みや問題を抱えた若者に寄り添い、就職や進学などの進路を自ら選択して社会的に自立できるように支援を行っています。どうか一人で悩まず、お気軽にご相談ください。

広報課からのお知らせ


テレビ テレビ和歌山 WTV

- きのくに21** 日曜 9:30・(再) 18:30
 12月 1日 ふれあいデー 2019 in 農業試験場
 紀の国わかやま文化祭2021に向けて
 12月 8日 あふれる情熱 はじける笑顔
 ねんりんピック紀の国わかやま2019
 12月15日 わかやまジビエフェスタ開催中!
 和歌山県人会世界大会
 12月22日 知事と語る

県民チャンネル
 月・火・木・金・土曜 21:55

ラジオ 和歌山放送 WBS

- 県庁だより** 毎日 11:40・(再) 18:00
 ※土・日曜は再放送がありません。
ラジオでお届け!県政最前線 火曜 15:40~16:00
 放送内容・時間は都合で変更する場合があります。



第32回全国健康福祉祭和歌山大会
ねんりんピック
紀の国わかやま2019
あふれる情熱 はじける笑顔
令和元年11月9日(土)~12日(火)


ねんりん
 通信
 最終号


大会へのご協力ありがとうございました!!

和歌山県では初開催となりました第32回全国健康福祉祭和歌山大会「ねんりんピック紀の国わかやま2019」が無事終了しました。

大盛況のうちに閉会することが出来たのは、それぞれの立場で大会を支えていただいた全ての皆様のおかげです。本当にありがとうございました。

この大会で培った、地域や世代を超えた交流の絆を大切に、元気で長寿を迎えることができるよう、継続してスポーツや文化活動に取り組んでいきましょう。





問 ねんりんピック紀の国わかやま2019
 実行委員会事務局
 ☎073-441-2570 ねんりん 和歌山

知事メッセージ

県民の皆様へ

響け きのくに音楽祭



10月3日の宵祭りから、10月6日の千秋楽まで、和歌山市を中心に第1回きのくに音楽祭が開かれました。

主催はきのくに音楽祭2019実行委員会で、総監督澤和樹、実行委員長高橋巧二、チーフプロデューサー西陽子の各氏をはじめ、大勢の音楽大好きの方々が結集しました。東京藝術大学学長で稀代のバイオリニスト澤和樹さんをはじめ、本県出身の音楽家や東京藝大ゆかりの音楽家、和歌山の篤志家の方々が集まり、行政機関に頼らない、素晴らしい音楽祭が出来上がりました。一口に音楽家といっても、ピアノ、バイオリン、パーカッションといった洋楽器、箏、尺八、三味線といった和楽器の奏者にダンスや声楽の名人まで、いずれも各界で名声赫赫たる方々が、よくこんなと思うほど集まってくれました。もちろん和歌山児童合唱団も総出演です。同じく県出身の山路敦司さん作曲のテーマソング「雨上がりの朝に」もできました。

会場は和歌山駅前から、伊太祁曽神社、和歌山城、和歌の浦、緑風舎など和歌山市各地にメイン会場の県立図書館メディア・アート・ホールを加え、この4日間は文字通り、和歌山市内中に音楽が響き渡りました。私は仕事で行けない時以外は皆行かせてもらいましたが。和洋の音楽の協奏が感動的で鳥肌が立つような思いもありました。

世界中で活躍している音楽家の方々、協賛して下さった企業の方々の御協力と御献身には頭が下がります。どうか末永くこのお祭りが続きますようにと願います。

「歌」の字を冠する和歌山県ですが、ようやく音楽文化の鐘が鳴り響き始めました。和歌山は、能や踊り、民謡やカラオケに親しむ人がたくさんいますし、徳川頼貞さんが心血を注いだ、日本近代音楽史上に輝く南葵音楽文庫が、県立図書館で来年2月フルオープンを致します。再来年2021年はいよいよ国民文化祭がこの和歌山で開催です。全国障害者芸術・文化祭、全国高等学校総合文化祭も同年です。和歌山の文化が面白くなってきました。

和歌山県知事 **仁坂 吉伸**

【広告】 県収入の一部とするため有料広告を掲載しています。県庁広報課 ☎073-441-2032



手話表現紹介動画はこちらから